2023/12期決算説明資料

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION



2024年3月13日（水）

日本コンセプト株式会社

東証プライム

９３８６

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

目次

Ⅰ 2023/12期決算の概要

Ⅱ 足元の事業環境と通期見通し

Ⅲ 特徴・強み

Ⅳ 株主還元とプライム市場適合状況について

Ⅴ APPENDIX

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

I

2023/12期決算の概要

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2023/12期決算実績

■ 修正計画に対し、売上高は▲3.9%ながら、営業利益は+3.0%、経常利益は+2.4%

(百万円)	2021/12期 実績	2022/12期 実績	2023/12期						
			計画 (5/15公表)	上期 実績	修正計画 (11/14公表)	下期 実績	**通期 実績**	2022/12期比	
売上高	17,000	23,081	18,000	9,020	18,000	8,272	**17,292**	▲5,788	▲25.1%
売上総利益	4,348	6,836	–	2,889	–	2,332	**5,222**	▲1,614	▲23.6%
営業利益	2,803	4,885	2,670	1,960	3,208	1,344	**3,304**	▲1,580	▲32.4%
経常利益	2,720	4,709	2,580	2,097	3,413	1,397	**3,495**	▲1,213	▲25.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,919	3,261	1,728	1,459	2,370	972	**2,431**	▲829	▲25.4%
売上総利益率	25.6%	29.6%	–	32.0%	–	28.2%	**30.2%**	+0.6ppt	–
営業利益率	16.5%	21.2%	14.8%	21.7%	17.8%	16.2%	**19.1%**	▲2.1ppt	–
経常利益率	16.0%	20.4%	14.3%	23.3%	19.0%	16.9%	**20.2%**	▲0.2ppt	–
保有基数（期末）	9,701基	10,036基	–	9,957基	–	–	**9,828基**	▲208基	▲2.1%
稼働率（期中平均）	77.0%	73.6%	–	64.1%	–	–	**62.3%**	▲11.3ppt	–
為替（対US＄）	109.4円	130.6円	–	134.4円	–	146.3円	**140.4円**	9.8円安	7.5%安

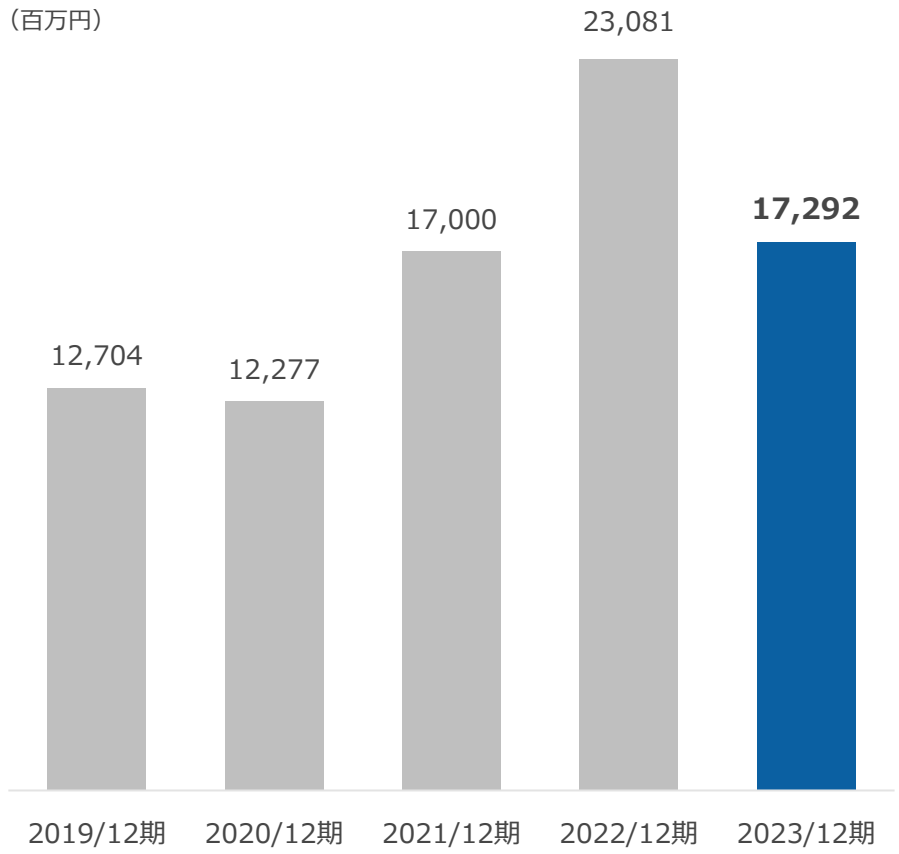
*当社保有コンテナの期中平均の稼働割合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

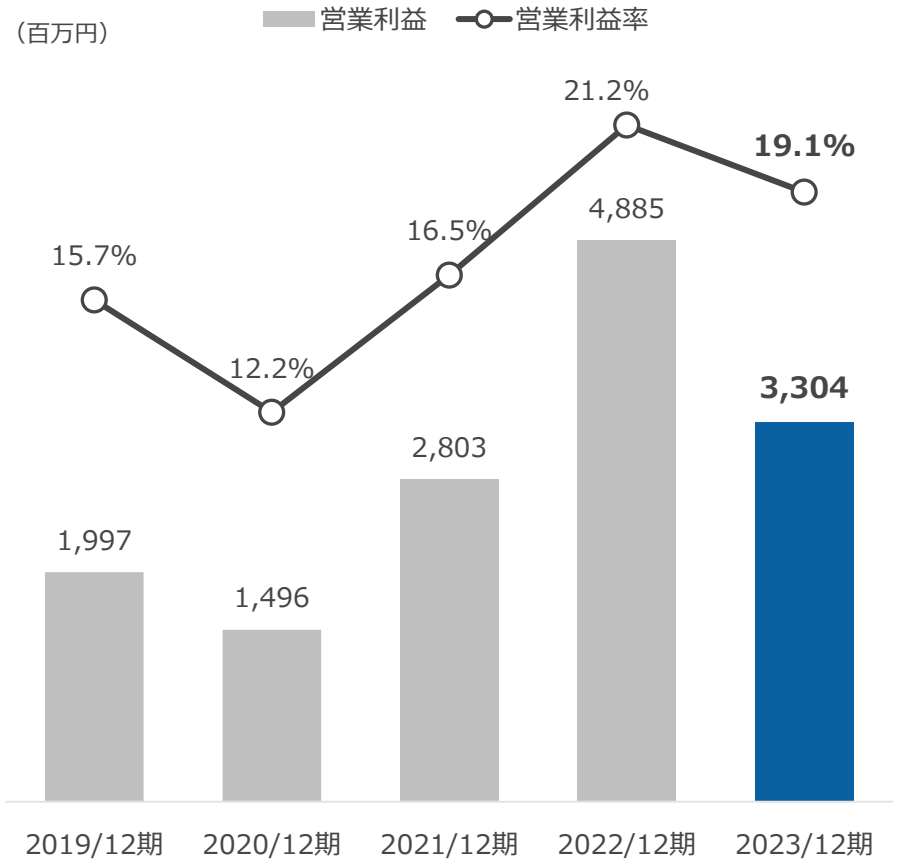
業績の推移

- 厳しいビジネス環境下ながら、タンクコンテナの特色を活かした附帯サービス売上は順調に推移
- 高圧ガスビジネスに特化した新会社を6月に設立、売上高は+1.6%（前年921百万円）

売上高の推移



営業利益及び営業利益率の推移

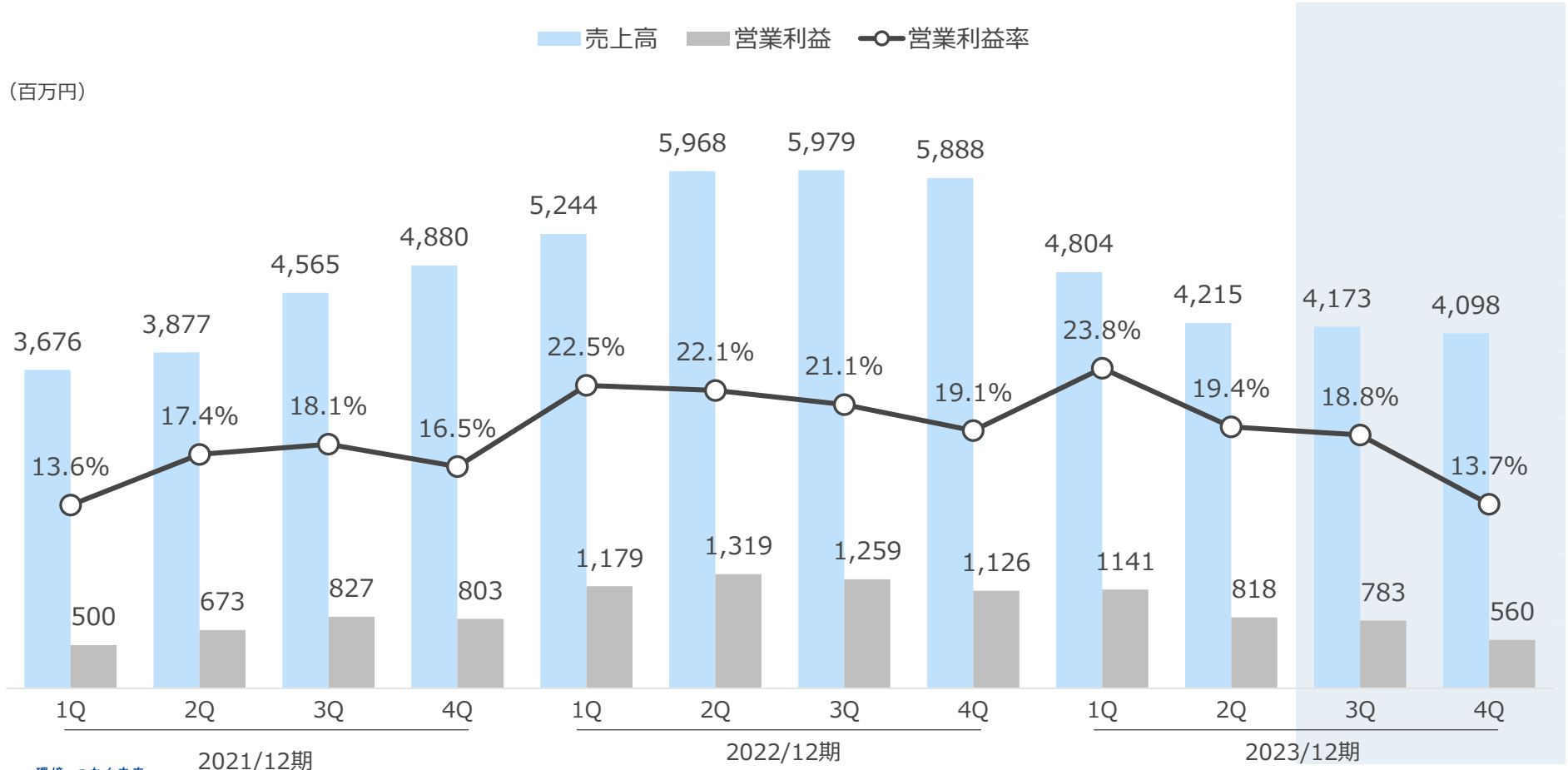


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

四半期決算業績の推移

■ 年度前半は、内需低迷により中国から大量の余剰製品がアジア・欧州市場に流れ込んだ影響により、化学品市況は幅広い下落が継続。多くの国内メーカーが減産を行ったことにより日本からの輸出は大きな影響を受けたものの、第3四半期に入り半導体製品の在庫一掃が一段落、自動車生産の回復、円安による日本製品の輸出競争力改善などにより日本からの輸出は増加に



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

バランスシートの状況

- 総資産は拡大（前期末比+2.9%）
- 有利子負債比率は32.8%へ低下、自己資本比率は67.9%へ上昇し、財務健全性はより向上

(百万円)	2022/12期	**2023/12期**	前期末比	
			増減額	増減率
流動資産	13,622	**13,668**	+46	+0.3%
現預金	9,824	**10,997**	+1,173	+11.9%
売掛金	3,136	**2,302**	▲834	▲26.6%
固定資産	12,554	**13,273**	+718	+5.7%
タンクコンテナ	7,818	**7,081**	▲737	▲9.4%
総資産	26,177	**26,942**	+764	+2.9%
負債	9,940	**8,660**	▲1,279	▲12.9%
有利子負債	6,355	**6,002**	▲353	5.6%
純資産	16,237	**18,281**	+2,044	+12.6%
負債純資産合計	26,177	**26,942**	+764	+2.9%

有利子負債比率は**32.8%に低下**
（39.1% ⇒ 32.8%）

自己資本比率は**67.9%に上昇**
（62.0% ⇒ 67.9%）

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

キャッシュフローの状況

- 営業CFは40億24百万円。主な増加要因は当期純利益34億91百万円
- 有形固定資産取得等により、投資CFは減少。FCFは14億69百万円

(百万円)	2022/12期	**2023/12期**	前期比 増減額	主な要因
営業CF	5,703	**4,024**	▲1,679	
税金等調整前当期純利益	4,708	**3,491**	▲1,217	営業利益減少によるもの
減価償却費	1,469	**1,440**	▲28	
売上債権の増減	▲482	**953**	+1,436	
仕入債務の増減	253	**▲160**	▲413	
投資CF	▲555	**▲2,554**	▲1,998	
定期預金の純増減額	▲80	**▲726**	▲645	流動性預金の一部を定期預金に振替
有形固定資産取得	▲473	**▲1,792**	▲1,318	新潟支店用土地購入、太陽光発電等 支店設備への投資によるもの
FCF*	5,147	**1,469**	▲3,677	営業CFの減少と設備投資によるもの
財務CF	▲1,530	**▲1,230**	+300	
有利子負債の返済等	▲1,075	**▲640**	▲434	
現金同等物の期末残高	7,173	**7,606**	+433	

*FCF＝営業CF+投資CF

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅱ

足元の事業環境と通期見通し

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

足元の事業環境

影響：〇

- 北関東（栃木、群馬、福島）・北陸地区を見据えた化学品及び高圧ガスの営業サービス力の一層強化を目的として、新潟港が活用できる新規拠点を開設
- 北関東（栃木、群馬、福島）・北陸地区をカバーする危険物専用倉庫建設による新規事業への参入
- 2024年問題に向けタンクコンテナの利用によるモーダルシフトへの推進
- 営業力強化による新規顧客獲得を通じた高圧ガス事業の拡充

影響：△

- スエズ運河、パナマ運河の通航問題

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2024/12期通期見通し

- 2023/12期に落ち込んだタンクコンテナの輸送ニーズが回復することにより、増収の見込み
- しかし、1本当たりの売上の低下や為替差益の減少により、減益の見込み
- 引続き為替相場の影響を受けない国内輸送等売上を中心に邁進

（百万円）	2022/12期	2023/12期	2024/12期		
			計画	前期比	
売上高	23,081	17,292	19,089	+1,797	+10.4%
売上総利益	6,836	5,222	–	–	–
営業利益	4,885	3,304	3,071	▲233	▲7.1%
経常利益	4,709	3,495	3,027	▲468	▲13.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,261	2,431	2,066	▲365	▲15.0%
売上総利益率	29.6%	30.2%	–	–	–
営業利益率	21.2%	19.1%	16.1%	▲3.0ppt	–
経常利益率	20.4%	20.2%	15.9%	▲4.3ppt	–
保有基数(期末)	10,036基	9,828基	–	–	–
稼働率(期中平均)	73.6%	62.3%	6割台後半	–	–
為替(対US＄)	130.6円	140.4円	141.8円	1.4円安	1.0%円安

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅲ

特徴・強み

環境、つなぐ未来。

NICHICON

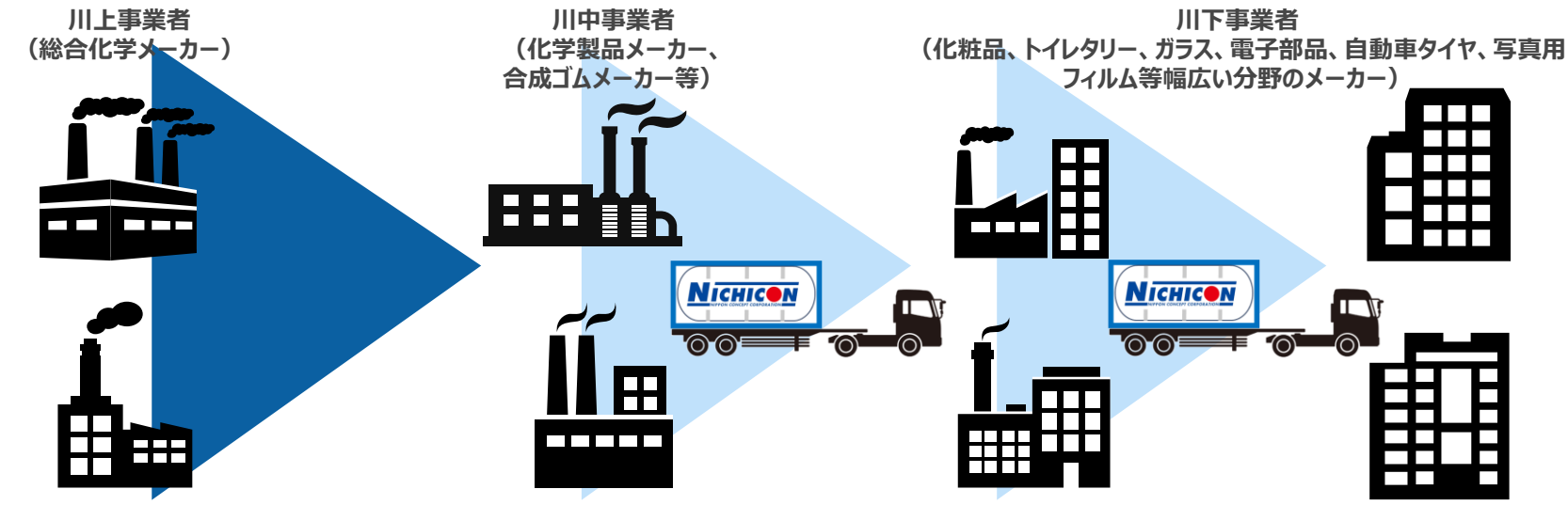
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

化学業界のサプライチェーンにおける当社の役割

- 様々な最終製品の大元となる液体・ガス原料を輸送
- 当社はほぼ全ての国内化学メーカーと取引あり

川上			川下	
サプライヤー	メーカー	メーカー	商社・代理店	エンドユーザー
原料	中間原料	一次製品	最終製品	
石油、ナフサ、天然ガス、石炭、鉱石、工業塩、動植物、等	**基礎化学製品** 水素、窒素、炭酸ガス、塩酸、硫酸、エチレン、等 **石油化学誘導品** ポリエチレン、エマルジョン、ビニルエステル、エポキシ、等	染料、塗料、農薬、合成繊維、合成ゴム、産業ガス、燃料、溶剤、電子材料、界面活性剤、油脂製品、等	断熱材、製薬、食品用ラップフィルム、化学繊維製品、燃料電池、高機能プラスチック、電子材料、建設材料、等	容器・包装、自動車、家電、情報通信、医薬品、洗剤、化粧品、住宅、等



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

液体用タンクコンテナの優位性

- 当社ビジネスモデルの根幹は「One Way輸送」であり、液体貨物納品後のタンクコンテナを現地で洗浄して別の液体貨物を輸送するため、通常の片道運賃を提示することが可能（価格優位性）
- タンクコンテナはモーダルシフト促進のみならず、その耐久性を活かし反復利用も可能
- 危険物から食品の原料に至るまで、あらゆる液体貨物を高品質で、安全に、効率よく輸送

One Way輸送

独自のグローバルネットワークにより、
「One Way輸送」を世界中に提供できる体制を構築



環境に優しいタンクコンテナの特性



様々な貨物の輸送が可能

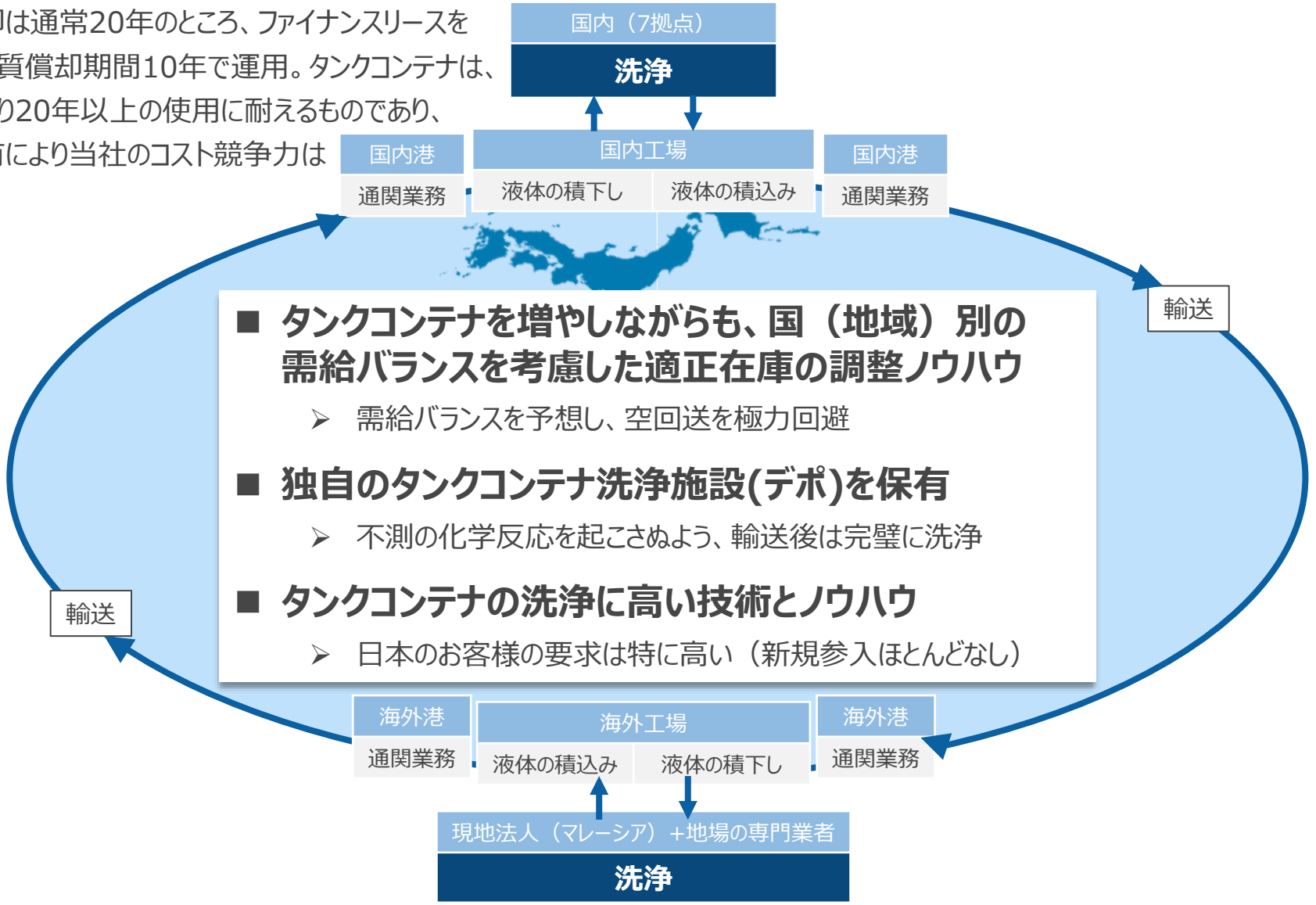
素材系	自動車の部品に使われる特殊なプラスチックやタイヤのゴム、リチウムイオン電池を作るための材料、合成繊維や合成ゴムなどの原料
電子材系	半導体の洗浄に使われる溶剤、パソコンやタブレット等ディスプレイの原料など
日用品系	歯磨き粉や化粧品、農薬や肥料、医薬品などの原料
食品系	チョコレートや粉ミルクなどの油脂やワインなど

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

大量のタンクコンテナを保有し、グローバルなビジネス展開を可能とするネットワーク

タンクコンテナの減価償却は通常20年のところ、ファイナンスリースを利用し2011年頃より実質償却期間10年で運用。タンクコンテナは、適切なメインテナンスにより20年以上の使用に耐えるものであり、タンクコンテナの自社保有により当社のコスト競争力は中期的に強化に向かう

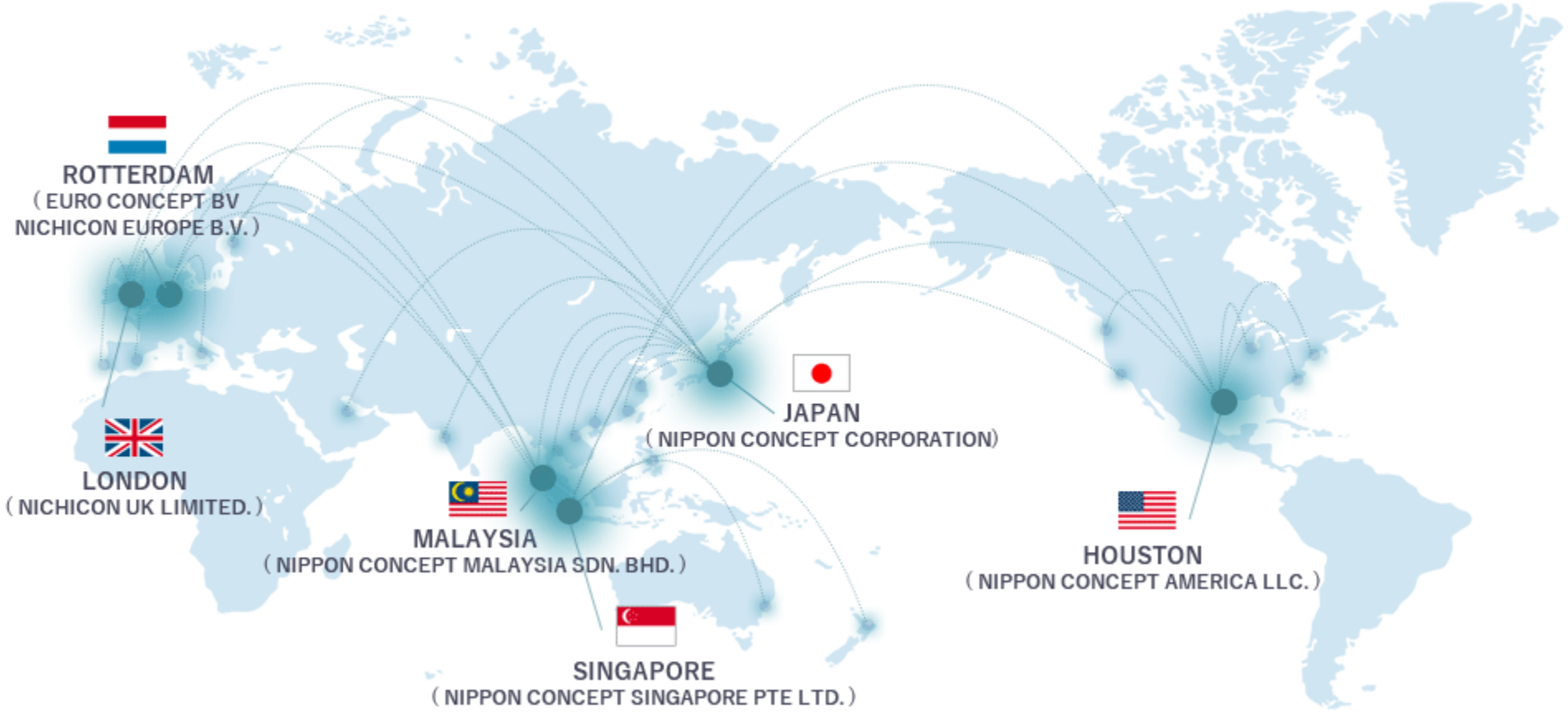


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

強固なグローバルネットワーク

- 世界の主要地域に設立した5つの現地法人を通じて、世界14カ国に張り巡らされた代理店網を統括。より広範な地域をカバーできる体制を構築
- 国・地域を跨いだあらゆる液体貨物の輸送ニーズに対し、“日本品質”のハイレベルなサービスを提供

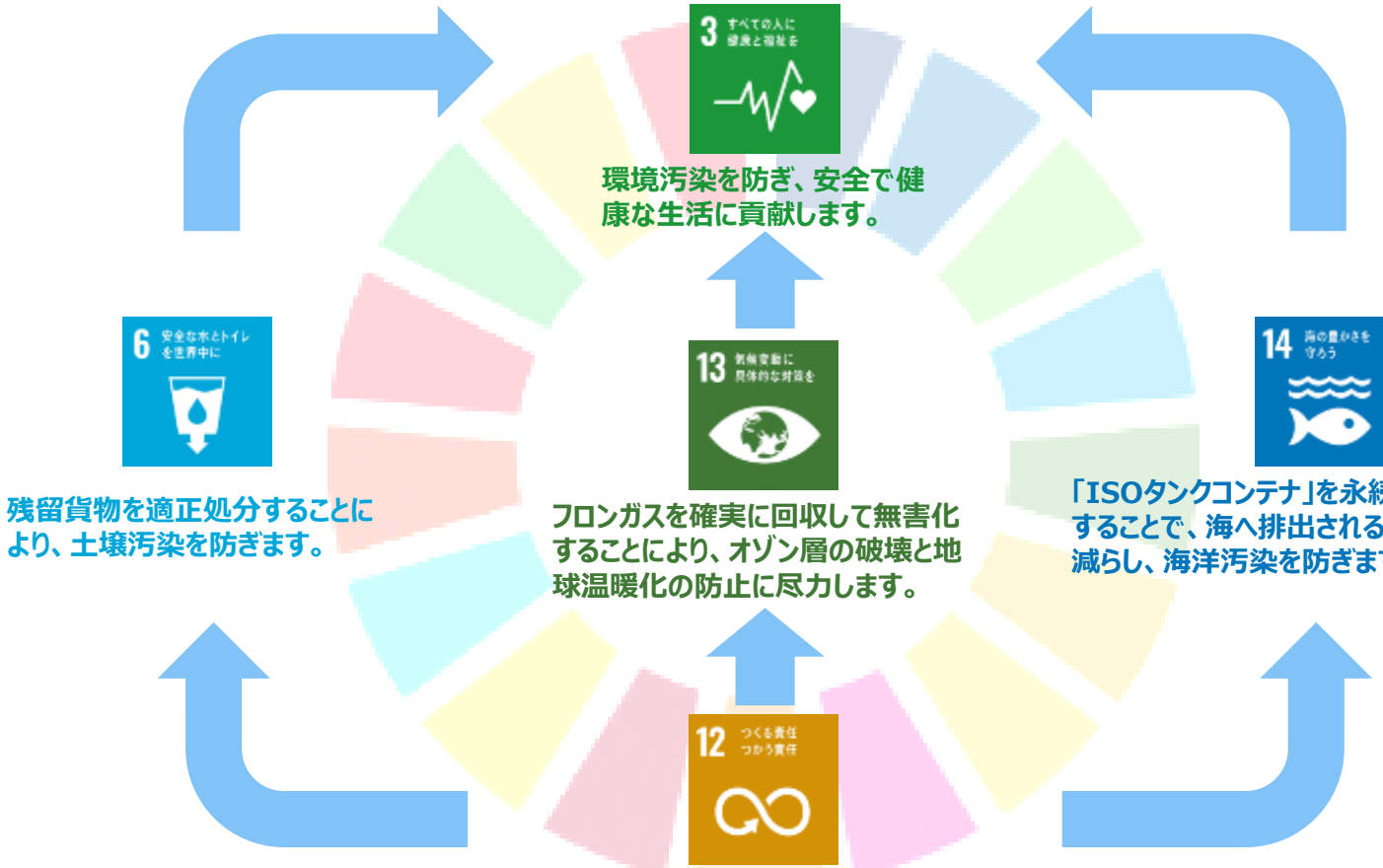


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

当社ビジネスはSDGsに直結

■ 当社は、地球環境への影響が少なく反復利用できる「ISOタンクコンテナ」を世界中に流通させることを目的に、1994年に創業。タンクコンテナは経済性が高く、地球の環境破壊を防ぎながら、人類が未来永劫にわたり活躍のできる社会維持に貢献



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略

1. 2024年問題対応。船舶や鉄道によるモーダルシフトを組み合わせた営業推進
2. ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進
3. 新潟支店開設。新潟港を活かした輸出入営業の強化
4. 代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化、新規顧客の獲得
5. 環境重視の経営。全支店で太陽光を利用したソーラーシステムに移行

企業戦略（1）-1： 2024年問題対応
当社のタンクコンテナを利用したモーダルシフト推進営業の強化

- 2024年4月からの規制によりトラック運転手不足が深刻化
- トレーラーのみの陸上輸送から、鉄道や内航船も組合わせた複合輸送（モーダルシフト）を行うことでドライバーの負担軽減

Door to Doorの輸送が可能

中身の移し替えが不要（異物混入の可能性回避）

タンクコンテナはドライコンテナと同サイズであり、
鉄道や内航船、トレーラーといった様々な輸送手段に
そのまま載せ替えることが可能

多様な輸送手段の組合わせ

内航船輸送

トラック輸送に比べてCO2を**83%**削減。
大量輸送に優れる



鉄道輸送

トラック輸送に比べてCO2を**91%**削減。
計画的輸送に優れる



トレーラー輸送

タンクコンテナはタンクローリーの
2倍の輸送が可能（20t）



(出所)国土交通省 運輸部門における二酸化炭素排出量

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略（1）-2： 2024年問題対応
当社のタンクコンテナを利用したモーダルシフト推進営業の強化

■ 今後も国内に拠点を新設予定。ネットワークを拡充することによりお客様との接点を増やし、肌理の細かい安全なサービスを提供できる体制を強化

洗浄拠点
ガス事業拠点
営業拠点

中部支店
中部営業所
（三重県四日市市）



新潟出張所
（新潟県新潟市）





京葉臨海支店
京葉臨海支店高圧ガス事業所
（千葉県富津市）



水島支店
水島営業所
（岡山県倉敷市）



徳山支店
徳山営業所
（山口県下松市）



阪神支店
阪神営業所
（兵庫県神戸市）





神戸支店
神戸営業所
（兵庫県神戸市）

京浜支店
（神奈川県川崎市）



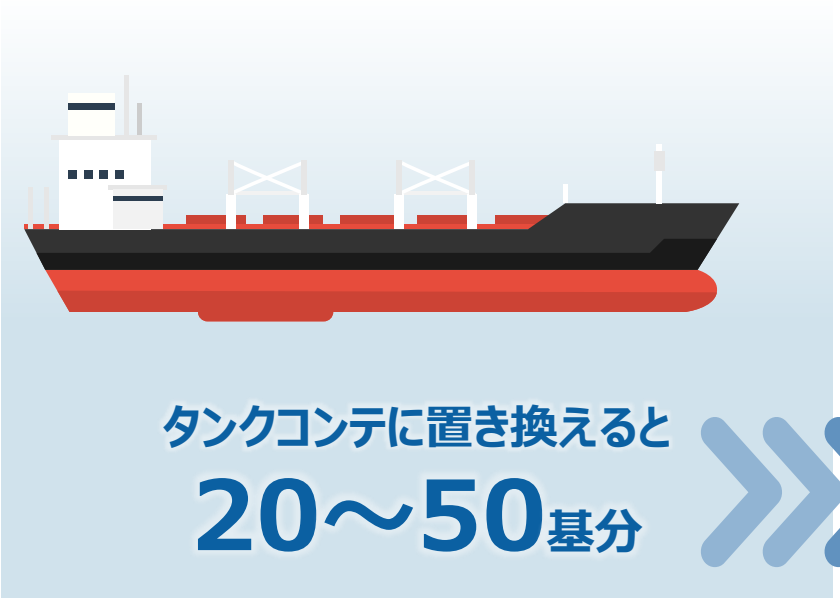
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

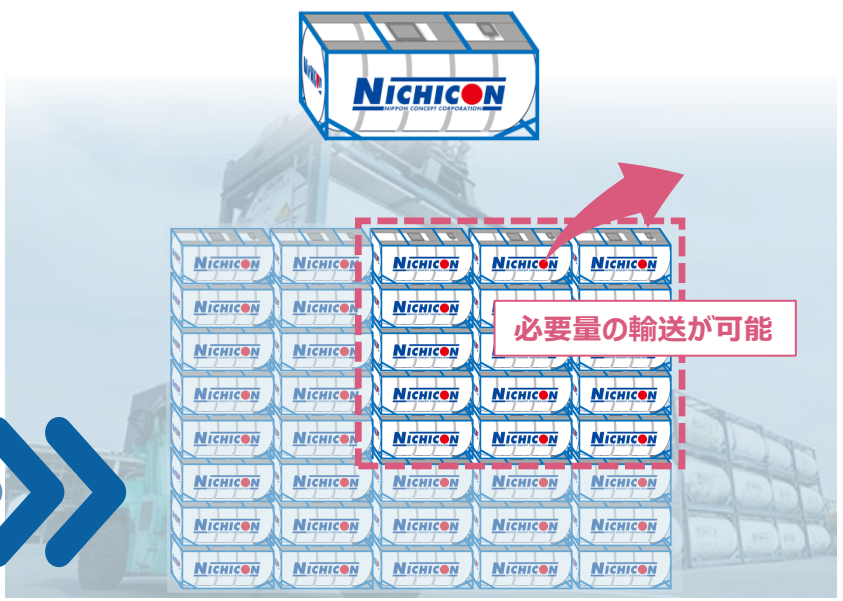
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略（2）：
ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進

- 一度に500トン～1000トン輸送するケミカルタンカーからタンクコンテナへ切り替えを提案
- タンクコンテナは必要な時に必要な量だけ輸送が可能

ケミカルタンカー	タンクコンテナ
1アイテムの積載量 **500～1000トン**	タンクコンテ1基あたの積載量 **20～25トン**



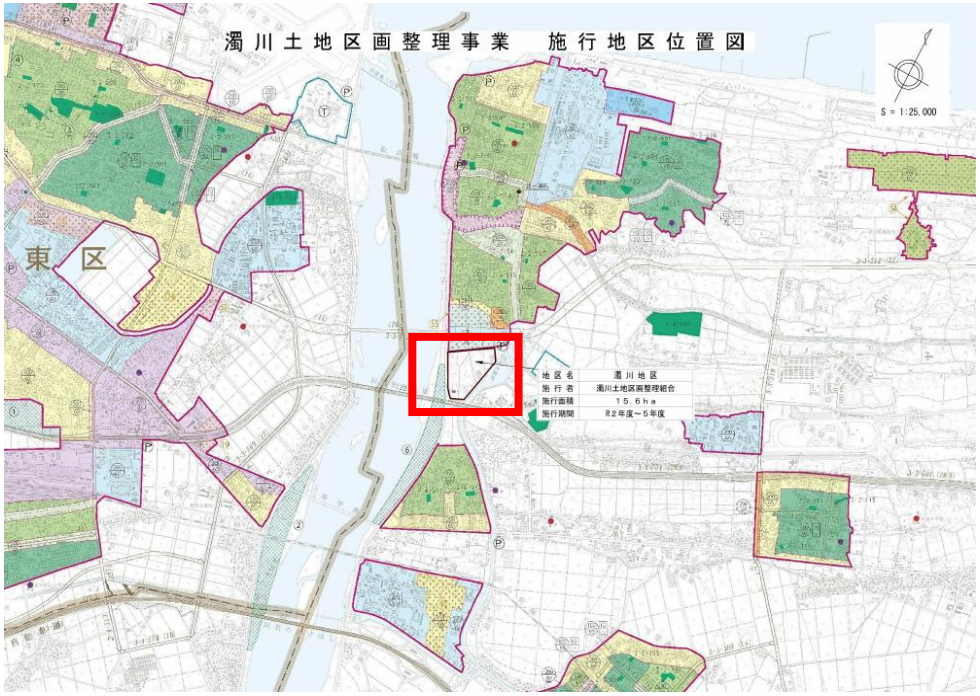


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略（3）-1：
新潟支店開設。新潟港を活かした輸出入営業の強化

- 当社9番目の拠点となる新潟支店を3段階に分け建設中。第一期は2024年春に完成予定
- 主に北関東のお客様へのサービス強化を目的とし、物流の2024年問題対策にも貢献
- 新たに保管や加温等の附帯サービスも加え、業務処理能力が大幅に向上。国際港である新潟港をベースとして、顧客の輸出入ニーズに対応。地域発展にも大きく寄与



(出所)新潟市発行の2万5千分の1都市計画図を基に作成した「濁川土地区画整理事業　施行地区位置図」

新潟出張所

既存サービス　タンクコンテナの洗浄、整備及び法定検査

新潟支店

所在地　新潟県新潟市北区濁川地内

敷地総面積　約8,500坪（うちガス事業は5,000坪）

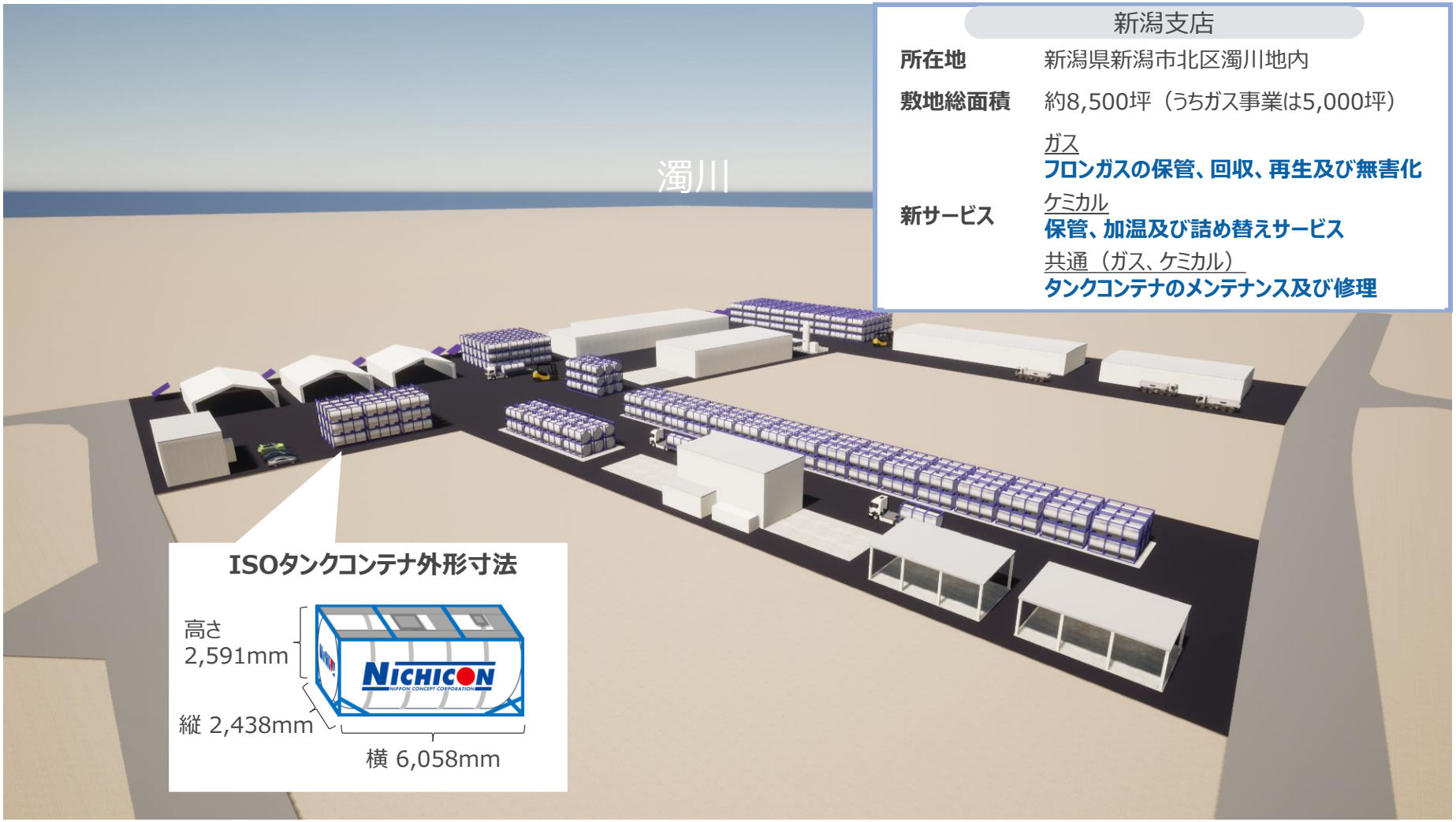
新サービス
ガス
フロンガスの保管、回収、再生及び無害化
ケミカル
保管、加温及び詰め替えサービス
共通（ガス、ケミカル）
タンクコンテナのメンテナンス及び修理

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略（3）-2：
新潟支店開設。新潟港を活かした輸出入営業の強化

■ 新潟支店完成予想図



環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略（4）：代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化、新規顧客の獲得

- 新潟支店での高圧ガス事業展開を踏まえ、高圧ガス事業の新会社を設立
- 分社化により一層の事業拡大を目指す

設立した子会社の概要

名　　称	日コン外航ガスタンクケミカル株式会社 英名：NICHICON OVERSEAS GASTANK CHEMICAL Co., Ltd.
所 在 地	東京都千代田区内幸町 2－2－2
代 表 者	代表取締役社長 松元 孝義
事業内容	① フロンガスを始めとした各種ガスの回収、再生、破壊、除害 ② 貨物利用運送事業 ③ 倉庫業
資本金等	資本金 100,000 千円、資本準備金 100,000 千円
設立年月日	2023 年 6 月 1 日
決 算 期	12 月 31 日
大株主及び持株比率	当社 100%

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

企業戦略（5）：環境重視の経営
全支店で太陽光を利用したソーラーシステムに移行

- タンクコンテナの洗浄や加温の際に、ソーラーシステムを活用する新規の設備投資を京浜支店で開始。順次、国内全拠点においても**2025年までに**導入
- 短期的な利益追求ではなく、持続可能な会社の成長戦略に必要不可欠な投資

太陽光パネル
（ソーラーシステム）





環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅳ

株主還元とプライム市場適合状況について

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

財務戦略（2024年12月期~2026年12月期）

- 将来の成長に向けて優先して事業投資に充当
- 2024年12月期~26年12月期の3年間は連結配当性向35%を基準、年間配当60円を下限
  ※ただし、外部環境の変化等により、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度については、その影響を考慮し配当額を決定

キャッシュフロー計画（イメージ）

営業キャッシュフロー 約113億円

事業投資 約57億円

- 事業拡大
  - タンクコンテナ増強
  - 各支店の設備投資

2024年12月期計画

- 新潟支店 設備投資 約12億円
- タンクコンテナ 取得 約8億円
- その他 事業投資 約4億円

現預金増加 約19億円

株主還元 約35億円

- 安定的な継続配当

2024年12月期計画

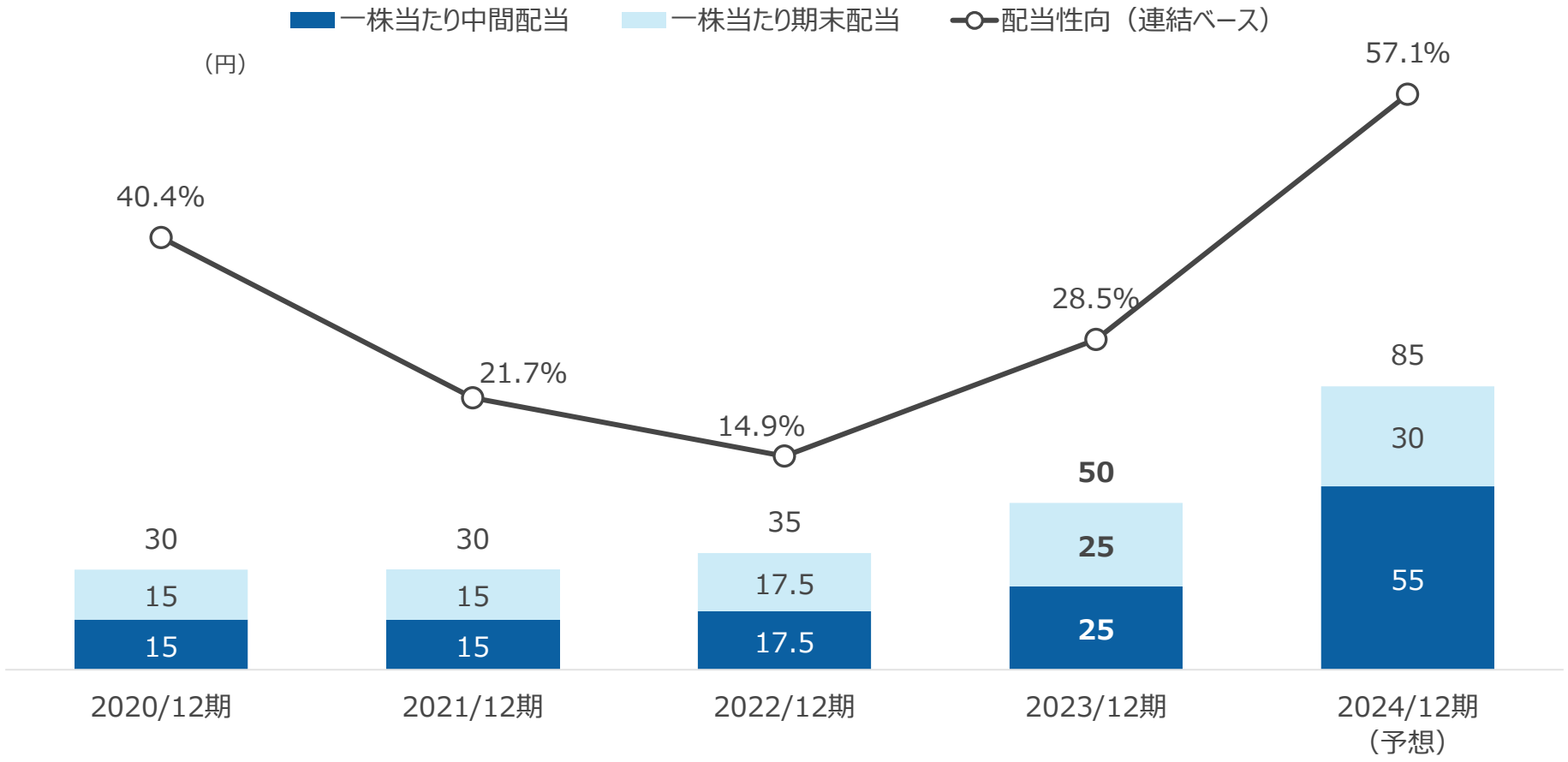
- 配当金 約12億円

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

業績に見合う配当性向

- 財務体質の強化及び着実な事業拡大並びに設備投資*等に配慮しつつ、業績に見合う配当が基本方針　*有形固定資産取得による支出（2023/12期）：1,792百万円（土地購入費用 895百万円、タンクコンテナ購入費用 443百万円）
- 2024/12期については、中間及び期末配当をそれぞれ5円増配予定。加えて中間配当は創業30周年記念配当として特別配当25円を予定



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

プライム市場の上場維持基準適合状況

企業価値向上策を継続することにより、流通株式時価総額のプライム市場上場維持基準達成及び基準を上回るパフォーマンスを目指す

	プライム市場上場維持基準	2021/6/30時点（一次判定）		2022/12/31時点（進捗状況）		**2023/12/31時点（足元の状況）**	
		数値*	適合状況	数値*	適合状況	**足元の数値**	**適合状況**
流通株式数（単位）	20,000	58,517	○	56,732	○	**58,305***	○
流通株式時価総額（百万円）	10,000	9,546	×	9,504	×	**9,887***	×
流通株式比率（%）	35.0	42.1	○	40.9	○	**42.0***	○
1日平均売買代金（百万円）	20	17	×	40	○	**34****	○

*同日（基準日）時点で東証が把握している当社株券等の分布状況等を元に算出

**2023年1月から2023年12月の1年間における東証の売買代金を元に当社が算出

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

V

APPENDIX

環境、つなぐ未来。

NICHICON

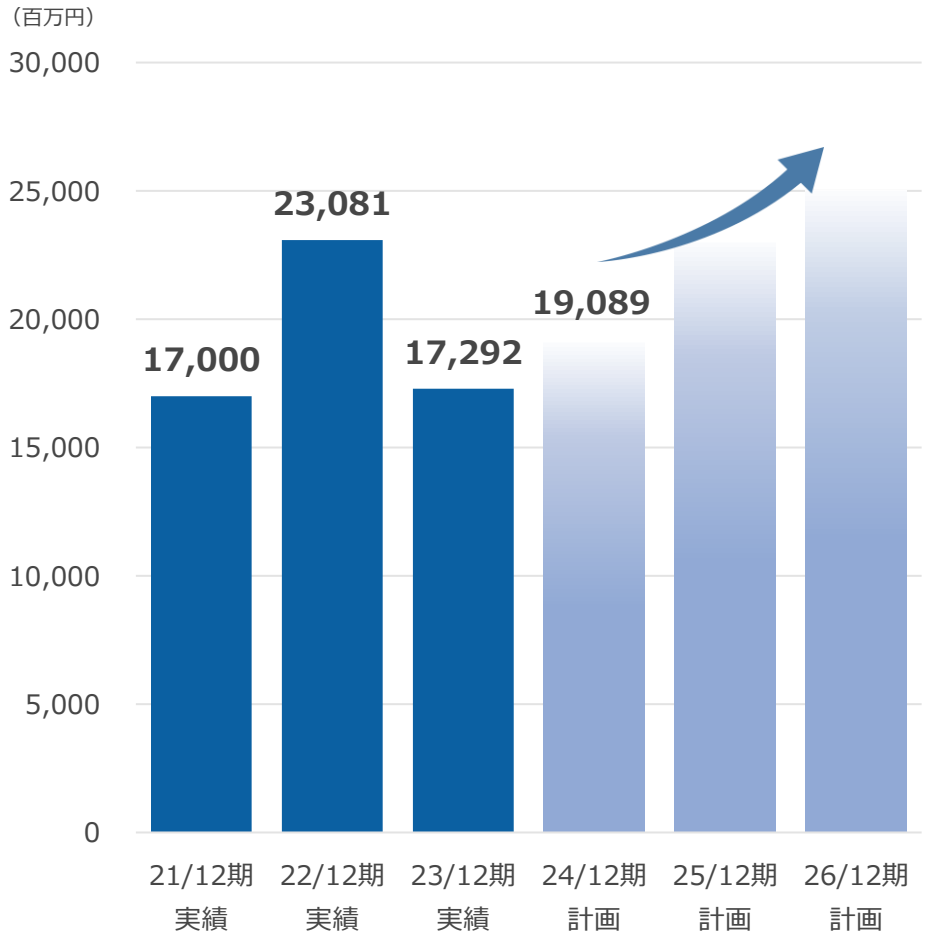
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

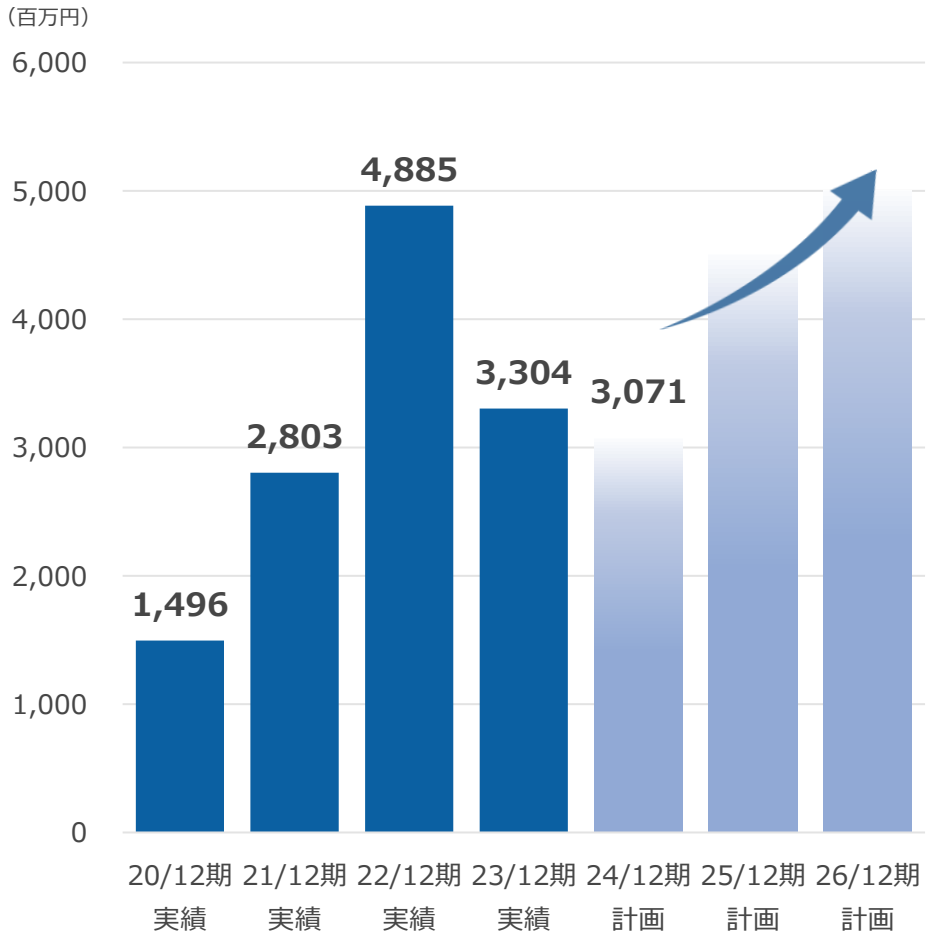
連結業績（1）

■ 計画最終年度、2022年12月期実績超えを目指す

売上高



営業利益



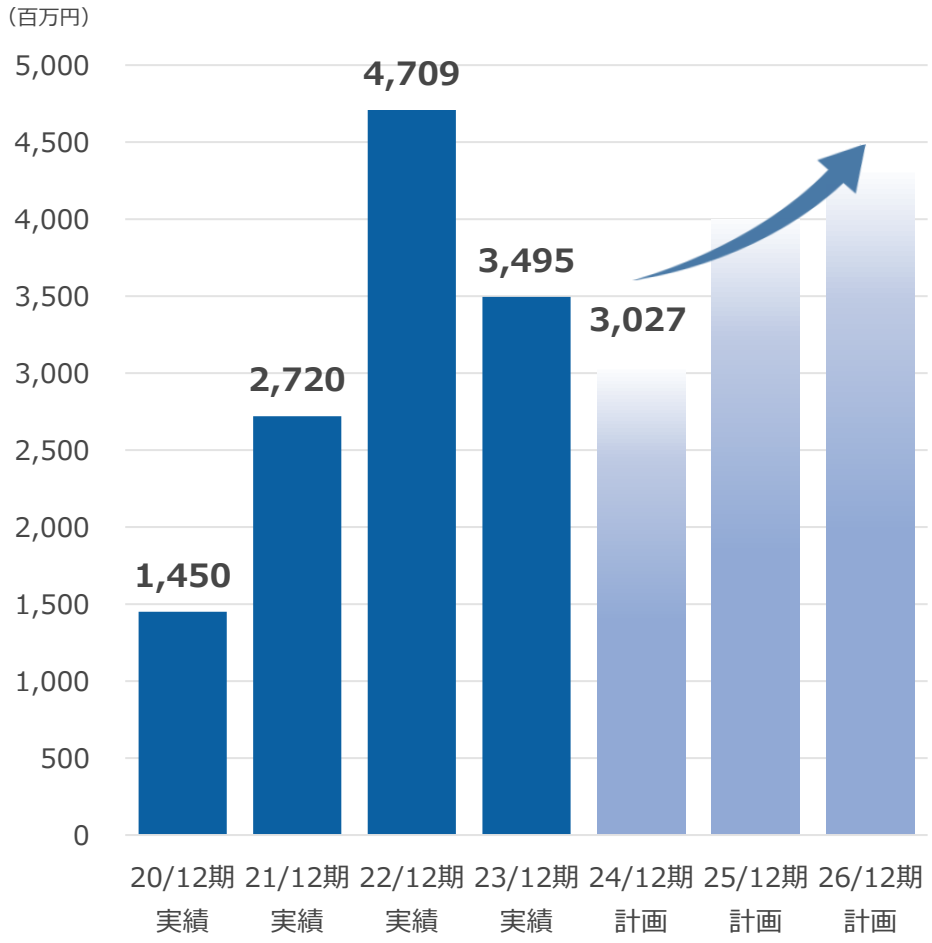
環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

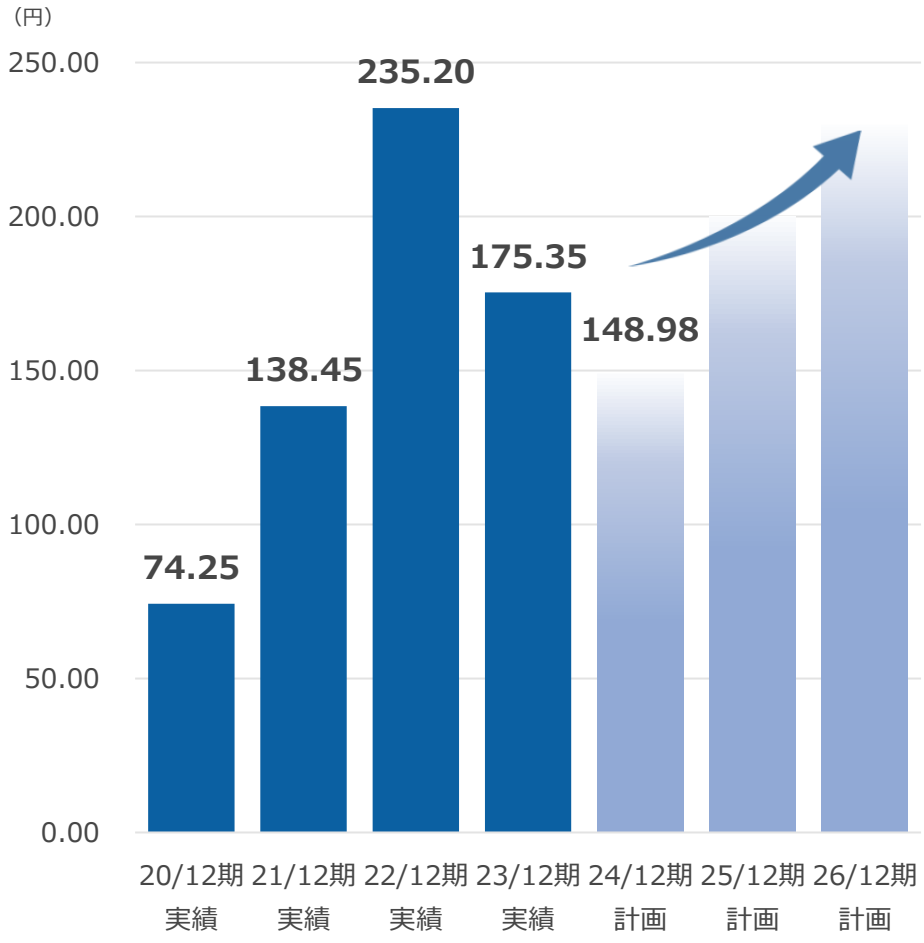
連結業績（2）

■ 計画最終年度、2022年12月期実績超えを目指す

経常利益



EPS(一株当たり当期純利益)



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

商船三井グループと世界規模でのコラボレーション推進

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

＋

MOL 商船三井
MOL MOL Logistics

2021年6月に㈱商船三井(MOL)*及び商船三井ロジスティクス㈱(MLG)と3社合同で設立した合弁会社(MLGTC)のグローバルネットワーク活用や同社の既存顧客紹介による営業活動を推進

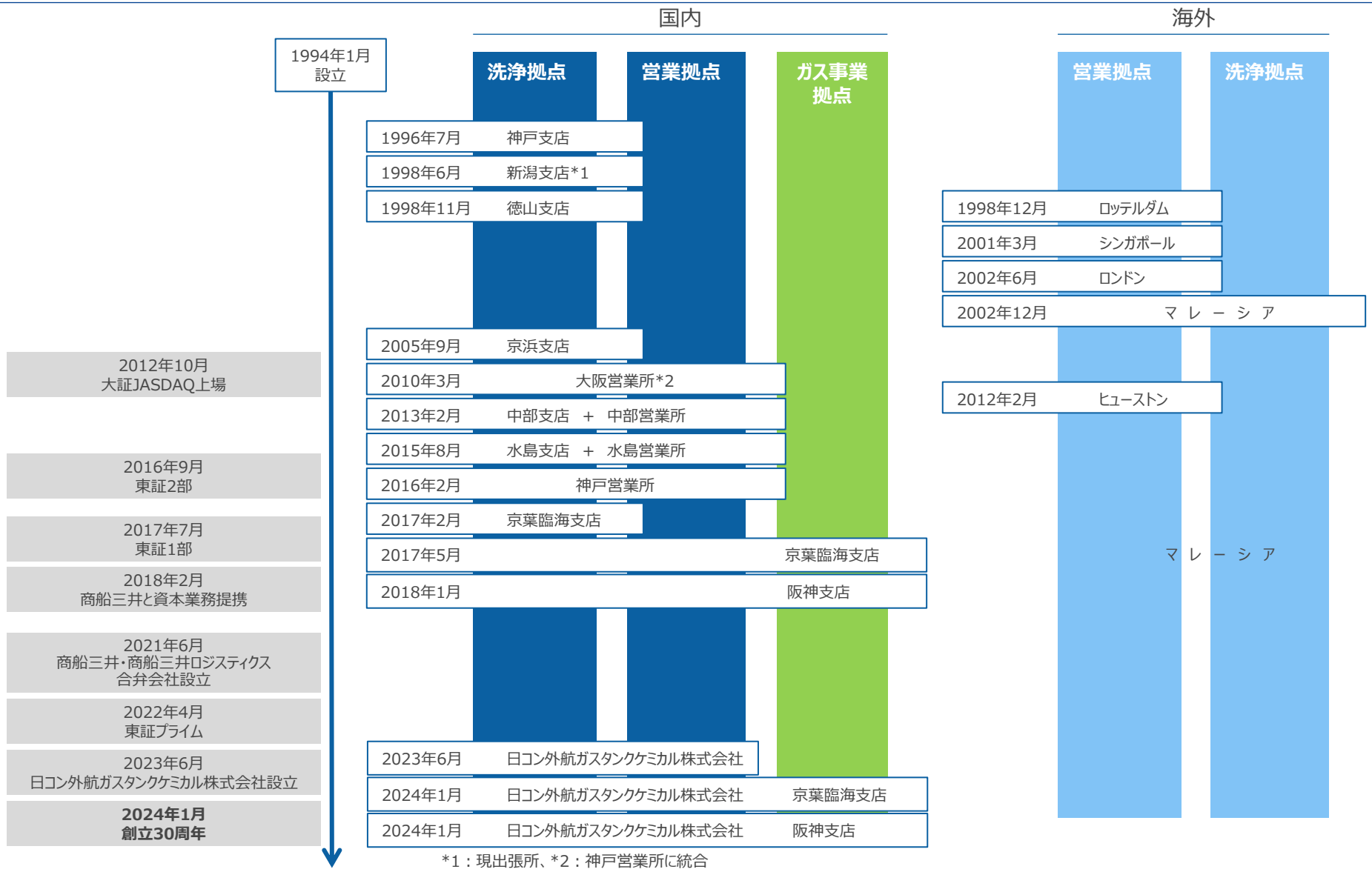
アジア8カ国・地域及びメキシコの代理店業務委託がほぼ完了しており、2022年2月より米国での業務提携を開始。将来的には欧州をはじめその他全世界に拡大し、相乗効果の極大化を図る

*当社発行済株式の15%を取得しており、2018年に当社と資本業務提携契約を締結

- 当社、MOL、MLGが一体となり、安全で高品質な化学品輸送サービスをグローバルに提供
- 欧米諸国やその他現在拠点のない地域において、業務提携エリアを拡大
- 化学品需要の成長著しいタイ、中国、インド等アジア主要国で順次当社代理店引受拡大
- **2021年6月にMOL及びMLGと3社合同で合弁会社(MLGTC)を設立**
- MLGのメキシコ、ミャンマー、及びベトナム拠点において、当社海外代理店業務委嘱
- MOLと海外拠点及び営業ネットワークの共有やサービスの相互利用
- **2018年にMOLと資本業務提携契約を締結**

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

沿革



*1：現出張所、*2：神戸営業所に統合

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

会社概要

社名	日本コンセプト株式会社
設立	1994年1月6日
所在地	東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル8階
代表取締役社長	松元　孝義
資本金	1,134,781,750円（2023年12月末時点）
上場市場	東京証券取引所プライム市場
単元株式数	100（株）
決算期	12月
子会社／関連会社	９社
従業員数	191名（連結：2023年12月末時点）



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

見通しに関する注意事項

**当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません**

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

＜お問い合わせ先＞
広報部　IR担当
03-3507-8812
inquiry@n-concept.co.jp

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.